

日本鉄鋼協会記事

理 事 会

第3回理事会 開催日：7月19日。出席者：松下会長
ほか 41 名。

1. 浅田、三島、林、山岡各賞授賞者決定の件

浅田賞

- 成瀬庸一君 (黒崎窯業(株)常務取締役技術本部長)
林 主税君 (日本真空技術(株)代表取締役社長)

三島賞

- 武田 徹君 (金属材料技術研究所金属加工研究部粉末
冶金研究室長)

- 草川隆次君 (早稲田大学理工学部金属工学科教授)

林 賞

- 杉山信明君 (山陽特殊製鋼(株)常務取締役)

山岡賞

日本鉄鋼協会高級ラインパイプ共同研究会
鉄鋼基礎共同研究会鉄鋼の応力腐食割れ部会
以上の通り授賞者を決定した。

企 画 委 員 会

第3回委員会 開催日：7月18日。出席者：佐伯委員
長、ほか 20 名。

1. 創立 70 周年の記念行事の準備について
記念行事として下記 5 件を決定した。

- (1) 野呂賞の設定
- (2) 学生見学会の実施
- (3) 懸賞論文募集
- (4) 物故大代会長の追悼供養 (墓参)
- (5) 鉄と鋼 70 周年記念特集号を英訳し、欧文誌
「ISIJ」に掲載

2. 日本-チェコスロバキアについて

本年 9 月に日本チェコスロバキアが開催されるが、
今後は双方が有意義な議題を設定出来る時点で、不定期
に開催することとした。

3. 会員会費値上げの可否について

節約につとめ、支出を押さえる努力をして 59 年度の
個人会費は据え置くこととした。

編 集 委 員 会

第5回和文会誌分科会 開催日：7月8日。出席者：
菊池幹事、ほか 22 名。

1. 15 件の論文審査報告がなされ、掲載決定 11 件、照
会后掲載可 2 件、修正依頼 1 件、その他 1 件であった。
2. 「鉄と鋼」第 69 年第 16 号 (12月号) に論文 13
件、技術報告 2 件、寄書 1 件掲載決定した。

第5回欧文会誌分科会 開催日：7月1日。出席者：
大森主査、ほか 13 名。

1. 12 件の論文につき審査報告がなされ、掲載可 3 件、
照会后掲載可 2 件、修正依頼 4 件、返却 3 件であった。

共 同 研 究 会

第85回製鋼部会 開催日：7月13日。開催地 大同・
知多。出席者：甲谷部会長、ほか 134 名。

1. 重点テーマ：「ブルーム CC 技術の現状と鑄片品
質について」研究発表件数 7 件
2. 自由テーマ：研究発表件数 16 件、連鑄に関する
もの 10 件、精練に関するもの 6 件
3. 特別講演「愛知製鋼における製鋼技術の現状につ
いて」

第75回圧延理論部会 開催日：7月14～15日。開催
地：東芝・京浜。出席者：平野担部会長、ほか 128 名。

1. 研究発表件数 19 件
特に弾塑性有限要素法による圧延解析に関する研究発
表日新製鋼(株)呉製鉄所の HC-W ミル、HC ミルでの
板クラウン、形状、および蛇行制御に関する発表が注目
された。その他継目無鋼管に関する研究、鋼管製造用具
の損耗現象など多方面に渡る発表があった。
2. 工場見学 東芝京浜事業所内
大型の水車、発電機、電動機の製造される様を見学し
見聞を広めさせていただいた。かくて 2 日間にわたる研
究発表、見学会も盛会裡に終了した。

鋼 板 部 会

第56回分塊分科会 開催日：6月2～3日。開催
地：住金・和歌山。出席者：杉田主査、ほか 109 名。

1. 議題Ⅰ：操業調査表
2. 議題Ⅱ：条・板部門「CG 鑄片のブレードダウン
の現状と将来」
3. 議題Ⅲ：自由議題、発表件数：条部門 11 件、板
部門 6 件、
4. 工場見学

第55回厚板分科会 開催日：5月26～27日。開催地
新日鉄・名古屋。出席者：平井主査、ほか 117 名。

1. 工場操業状況報告
2. グループ討議
(1) スタッフテーマ「厚板製造物流管理」
(2) 作業長テーマ「緊急品・短納期品の処理と工程
管理の問題点と現場対応について」
3. 工場見学

条 鋼 部 会

第54回中小形分科会 開催日：6月16～17日。開催
地：住金・小倉。出席者：上村主査、ほか 93 名。

1. 工場操業状況報告
2. テーマ研究発表
(1) A (普通鋼) グループ研究テーマ
「省力化を含めた要員合理化事例」

(2) B (特殊鋼) グループ研究テーマ

「ロール使用と切削状況について」

3. 自由研究発表
4. 特別講演「鉄鋼業界におけるレーザーの利用」
三菱電機(株)永井治彦, 森 一平両氏
5. 工場見学
住金・小倉・棒鋼工場

.....

鉄鋼分析部会

第 52 回部会 開催日: 6月1日. 出席者: 川村部会長, ほか 53 名.

1. 各分科会, 小委員会報告
2. 部会幹事会報告
3. 関係委員会報告
4. 次回部会開催について
5. その他

第 42 回発光分光分析分科会 開催日: 6月1日. 出席者: 井樋田主査, ほか 42 名.

1. ICP 分析精度調査共同実験結果のまとめについて
2. 予備放電効果調査共同実験について
3. その他

第 70 回鋼中非金属介在物分析分科会 開催日: 6月1日. 出席者: 宮本主査直属幹事, ほか 14 名.

1. 鋼中酸化物系介在物の抽出分離定量について
2. 鋼中硫化物系介在物の抽出分離定量について
3. その他

第 9 回鋼中ガス分析分科会 開催日: 6月1日. 出席者: 藤野主査, ほか 22 名.

1. 鋼中空素分析について
2. その他

.....

第 33 回耐火物部会 開催日: 6月23~24日. 開催地: 鋼管・福山. 出席者: 三枝部会長, ほか 86 名.

1. 研究発表
高炉解体調査 5 件, 高炉補修・マッド材・樋材 5 件, 熱風炉・コークス炉・加熱炉 3 件 計 13 件
2. 高炉炉底解体調査アンケートに基づくパネル討論
3. 特別講演「福山における高炉ライニングの変遷と今後の課題」鋼管・福山・製鉄部長 梶川脩二氏
4. 工場見学
鋼管・福山・第 5 高炉

.....

第 84 回計測部会 開催日: 7月7日. 開催地: 鋼管・福山. 出席者: 中倉部会長, ほか 138 名.

1. 議題
 - (1) 製鉄関係
 - (2) 製鋼関係
 - (3) 圧延関係
 - (4) 製品検査
 - (5) 計測技術
 - (6) その他

.....

設備技術部会

第 28 回鉄鋼設備分科会 開催日: 6月16~17日. 開催地: 住重・新居浜. 出席者: 鈴木部会長, ほか 114 名.

1. アンケート結果報告
「連铸における防蝕および回転継手について」
2. 共通議題
 - (1) 二次製錬設備と問題点
 - (2) 製鋼設備の省エネルギーについて
3. 自由議題

標準化委員会

ISO 鉄鋼部会

第 64 回 SC4 分科会 開催日: 5月16日. 出席者: 寺垣主査, ほか 15 名.

1. 次回 SC4 国際会議対策
 - (1) リフティングチェーン用鋼の規格化に関する ad-hoc 会議状況
 - (2) DR 683/11 (はだ焼鋼) の検討
 - (3) DR 683/12 (炎・高周波焼入鋼) の検討
 - (4) DR 683/10 (窒化鋼) の検討
 - (5) DR 683/9 (快削鋼) の検討
 - (6) ステンレス鋼関係の検討
 - (7) DR 683/14 (ばね鋼) の検討経緯の確認

第 61 回 SC12 分科会 開催日: 5月19日. 出席者: 林主査, ほか 10 名.

1. 機械用熱間圧延炭素鋼薄鋼板 (SC 材)-ISO 規格の日本提案について
2. 圧力容器用 (ガスボトル用) 熱延炭素鋼板-ISO 規格の日本提案について

.....

第 79 回普通鋼分科会 開催日: 6月22日. 出席者: 小倉主査, ほか 10 名.

1. 幹事より審査事項改正検討にあつての参考資料をもとに項目ごとに詳細な説明があつた. 当分科会では 10 品目を担当し, 各社で分担する. 幹事から提出されたモデル案を参考に, 各社で作業を進め, 次回にモデル案と異なるケースについて協議をする.
2. 報告事項
 - (1) SEV, SPV, SLA について JISC 専門委員会終了.
 - (2) G4109 最終案を书面審議する.
 - (3) 自動車用ハイテンについては JIS 化を前提に自工会と協議中.
 - (4) ぶりき及びぶりき原板, ティンフリースチールについて JISC 専門委員会終了.

高温強度研究委員会

第 4 回委員会 開催日: 6月16日. 出席者: 田村委員長, ほか 21 名.

1. 昭和 57 年度事業報告
 - (1) 本委員会
 - (2) 高温熱疲労試験分科会

- (3) データーシート作成分科会
- (4) 金材技研クリープデーターシート連絡分科会
- (5) クリープ強度外挿法分科会
- (6) 切り欠き効果試験分科会
- (7) 高温脆化分科会
2. (1) 57年度予算実績
- (2) 58年度予算

鉄鋼標準試料委員会

第 62 回委員会 開催日：6月17日。出席者：川村委員長，ほか 18 名。

1. 常任委員会経過報告
 - (1) 標準値決定実績
 - (2) 製造実績
 - (3) 検討事項
2. 鉄鋼標準試料委員会規程細則一部改訂審議
3. 昭和 57 年度頒布実績報告
4. 昭和 57 年度決算報告

第 2 回常任委員会 開催日：6月17日。出席者：川村委員長，ほか 14 名。

1. 標準値の決定
2. 素材調達状況
3. 中長期展望
4. その他

第 12 回高級ラインパイプ共同研究委員会

開催日：6月9日。出席者：大日方委員長，ほか13名。

1. HIC 実管シミュレート試験実施場所に関する調査結果の報告
2. その他

鉄鋼基礎共同研究会

第 40 回運営委員会 開催日：7月7日。出席者：佐野会長，ほか 27 名。

1. 昭和 57 年度会計決算報告
2. 昭和 58 年度予算
3. 各部会活動報告
 - (1) 鉄鋼材料の摩耗部会
 - (2) 介在物の形態制御部会
 - (3) 連続操業における力学的挙動部会
 - (4) 融体精錬反応部会
 - (5) 鉄鋼の環境強度部会
4. 昭和 59 年度新規発足部会テーマ推薦と今後の進め方について

第 17 回鉄鋼材料の摩耗部会 開催日：7月12日。出席者：木村部会長，ほか 25 名。

1. 研究発表
 - (1) 摩耗試験アンケートのまとめ報告
 - (2) SUS 16 ステンレス鋼の液体窒素中摩耗に及ぼす介在物の影響
 - (3) 熱間圧延ロール材の高温疲労特性に関する研究
 - (4) 熱間圧延ロールの黒皮生成に関する実験的検討
 - (5) 冷間圧延用ワークロールの耐摩耗性について
 - (6) ホットストリップミル仕上スタンドのワークロールに生成する黒皮
2. 部会報告のまとめについて

第 10 回連続鑄造における力学的挙動部会

開催日：6月7日。出席者：森部会長，ほか 24 名。

1. 総合報告
 - (1) 連鑄鑄片バルジング解析に関するレビュー
2. 研究発表
 - (1) Continuous Casting of High Alloy Steels.
 - (2) ステンレス鋼連鑄スラブの内部ワレについて。
 - (3) 連鑄鑄片の表面割れ発生臨界歪。
 - (4) 低炭素合金鋼の $(\alpha + \gamma)$ 2 相域での延性。
 - (5) 鋼の高温における力学的性質データーシート

日本学術会議第 13 期会員選挙について

日本学術会議第 13 期会員選挙は本年 11 月に実施される予定となっておりましたが，同会議会員選挙規則の臨時特例により，選挙期日（郵便投票の締切日）が変更され，本年 12 月 19 日になりました。つきましては下記について会員有権者に周知方同会議から依頼を受けましたのでお知らせします。

記

有権者の異動の届出について

有権者は，氏名，本籍，住所（住居表示の変更も含む）勤務機関及び職名，勤務地等のいずれかに異動が生じたとき，又は，博士の学位を取得したり，名誉教授の称号を授与された場合には，そのつど，すみやかに「有権者

異動届」により中央選挙管理会に届出でなければなりません。これを怠ると有権者の権利を行使できないことがあります。

特に住所の異動については，本年 9 月 24 日（必着）までに届出があれば，投票用紙を新住所あてに送付しますが，その後に届け出られた場合は旧住所あてに送付されます。

なお，中央選挙管理会が登録用カード記載の住所に投票用紙を発送しても，郵便局から「転居先不明で配達できません，あて所に尋ねあたりません」等の理由で返戻された場合には，有権者名簿から削除されます。